

受入情報 作成のポイント！



虎の巻！

初めての就業体験に臨む学生は想像以上に不安でいっぱい。
わかりやすく、具体的な内容を示すことで、安心感につながり、ミスマッチも防げます。
(丁寧語でなくても結構です。学生に伝わりやすい平易な表現をこころがけてください。)

Q：ウチの情報をみてほしい！！学生の閲覧率をあげるためには？

A：『企業・団体の紹介』に画像や動画を載せましょう！

『実習内容詳細』と『学生が実習で得られるもの』に力を入れましょう！

アイキャッチとして

① 企業・団体の紹介

企業イメージ、職場や過去の実習の様子などを画像や動画でアピールできます。画像・動画あわせて3つまで掲載可能です。動画は Youtube リンクをご用意ください。自社のチャンネルをお持ちでない場合は、コンソ大阪事務局へご相談ください。

学生が一番よく見る項目はここ！

② 実習内容詳細

実習によって「何が経験できるのか」、「それによりどんなメリットがあるのか」を意識して、学生が実際の実習内容をイメージできるように詳しくご記入ください。実習スケジュールや実習風景・現場などの写真があると安心感や親しみやすさにつながります。(※単純作業のみに従事させることがないようご注意ください。)

体験できる項目を箇条書きにするとイメージしやすくなります！

💡 人気のある実習日程とは・・・？

- ・ルーティンワークのみでなく、できる範囲でバラエティに富んだ体験ができる
- ・社員、職員の方々と交流できる
- ・実習で学んだことをフィードバックする機会がある



③ 学生が実習で得られるもの

実習におけるアピールポイントをご記入ください。

実習の魅力を発信！

【例】○○での実習体験を通して○○業界への理解が深まります。

- ・チームで課題に取り組むことでコミュニケーション能力が磨かれます。
- ・皆さんと年の近い社員の就活体験談を聞くことができます。
- ・様々な業界の得意先に同行できますので、視野が広がります。
- ・普段では立ち入ることのできない、実際の○○現場を体験できます。
- ・ものづくりの現場のみでなく、事務、研究開発、営業も垣間見ることができます。
- ・大学で学んでいる語学が現場で通用するのか試すことができます。
- ・アイデアを形にする一連の流れを体験することができます。
- ・入居者との触れ合いを通して、実際の現場の雰囲気を感じることができます。

Q : ミスマッチを防ぎたい！！学生を順調に迎えるためには？

A : 『実習時期・期間・日数』と『実習地・最寄駅/通勤方法』、『交通費、昼食代等』を正確に登録しましょう！

できる限り具体的に！

④ 実習時期・期間・日数

できる限り具体的な時期・期間・日数を登録していただくことをおすすめします。

入力時点でやむを得ず未定の場合は、以下のように登録してください。

1) 「時期」、「期間」が未定の場合

⇒ いったん「その他」を選択し、 に“日程調整中”などを入力してください。

2) 「実習日数」が未定の場合

⇒ いったん仮の日数を登録し、 に“日数は変更となる場合があります”など追記してください。

※1)、2) いずれの場合も、学生の出願開始（5/10）までに確定のうえ、大学コンソーシアム大阪事務局までご連絡ください。

⑤ 実習地・最寄駅/通勤方法

1つの実習地につき、2つの経路を記入できます。3つ以上経路がある場合は、「※より具体的な案内があればご記入ください」欄を使用し入力してください。（バス路線名、停留所名等も含む）

⑥ 交通費、昼食代等

原則、実習生に対し、報酬、交通費、昼食代等は支給する必要はありませんが、支給いただく場合はここに具体的に記入してください。（※交通費は実費相当額を上限としてください）

【例】 ・全額支給

・一日〇〇円支給

その他、受入にあたりご相談があれば、
お気軽にお問い合わせください！



【問い合わせ先】

特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪

TEL : 06-6344-9560 （事務局 キャリア支援担当）

E-mail : career★conso-osaka.jp

（★を@に変えてください）